

# キラットさん

BE AMBITIOUS

大館ホテヤ学園  
大館調理師専門学校

## 因幡由香さん



今回のキラットさんは勤めていた会社を昨年退職した後、これからの進路を考え、大館調理師専門学校に入学した因幡さんです。因幡さんは、何かの資格をとりたいということ、好きな料理の勉強ができるということで、現在の学校を選びました。学校での授業は、講義と実習に分かれます。講義では食品の栄養、料理の歴史などの理論を、実習では、調理と用具の使い方などを学んでいます。調理実習は、和食、洋食、中華とほとんどが網羅されています。因幡さんは特に中華料理が好きで「料理のレパートリーも増え、日に日に上達していることが実感できるので、今はとても楽しいです」と笑顔充分に語ってくれました。

た。実習で習った料理は、早速、家で作って家族にも食べてもらい、評判は上々とのこと。これからは在学中に調理師免許を取り、卒業後は、調理に関する仕事に就く予定です。具体的には、「企業の社員食堂か学校給食の調理師として働きたい。自分では、県外に出てみたいという気持ちがいんです」と語ってくれました。

因幡さんは人見知りするタイプですが、ただ一度慣れてしまうと何でも話せるようになるとのこと。その証拠に学校の友人からも入学当初のおとなしいというイメージは、今では考えられないと言われることもあるそうです。趣味は音楽鑑賞で、今は浜田省吾一筋。また、動物が好きで、ハムスターと九官鳥と犬を飼っています。

毎日の世話も欠かしません。先生からは「因幡さんは手がかからない生徒さんです。性格もよくだれにでも好かれるタイプです。ただ、積極さと好奇心がもつと表面にでるといいですね」という言葉をいただきました。最後に将来の夢を聞きました。インタビュウの流れから、立派な調理師になりたいという感じの回答を予測したのですが、「何でもできる奥さんになることです」。因幡さんの笑顔を見て納得しました。

## 私の本棚

中央図書館新着図書



『大作曲家たちの履歴書』

三枝成彰 著  
中央公論社

メイドに卵を投げつけた横暴なベートーヴェン、女装して恋愛相手を追いかけた激情家ベルリオーズなど18人の大作曲家の人種、家系、宗教、作曲態度から精神状態、女性関係まで、忌憚なく描き出すクラシックファン必携のデータブック。

### 一般書

- ◇オーディション(村上龍) ◇逃亡(帚木蓬生) ◇婦長物語(江川晴) ◇海嘯(田中芳樹) ◇聖母たちの殺意(赤川次郎) ◇みずゞ詩画集・月(金子みすゞ) ◇新版私の古寺巡礼(白洲正子) ◇なにかこと煮てみたき(高木泉) ◇読まずに建てるな(加治将一) ◇路傍の熱血ポンちゃん(山田詠美) ◇転生する風土(高田公理ほか) ◇めまい(唯川恵) ◇香港美食大神(蔡瀾) ◇郵便局のヒミツ(宝島社) ◇會津八一その人とコレクション(吉村怜ほか) ◇わが三池炭鉱写真記録手帖(高木尚雄) ◇中国の夢判断(劉文英) ◇ターシャ・テューダーのガーデン(トーヴァ・マーティン) ◇タイムシフトイング(ステファン・レクトシャッフエン) ◇英語で言いたいこの気持ち(中川潤ほか) ◇青春の小林多喜二(土井大助) ◇親子で楽しむはじめての魚釣り◇鳥海山花と生きものたちの森(斎藤政広) ◇秋田鉄道一〇〇話(田宮利雄) ほか
- ◇おつかいさえこちゃん(伊藤美貴) ◇おとうとがやってきた(デイー・シャルマン) ◇えことばあそびあいうえおけいこ(てらおかくにお) ◇ぼくいえでしたよ(井上ようこ) ◇さびしげ(なるみやますみ) ◇ゆめは夜空のかなたまで(パークリ・プレスエット)
- ◇おじいさんの机(立松和平) ◇ぼくのわがまま電池(大塚菜生) ほか
- ◆テーマ関連図書コーナー・・・『お金』
- ◆親子読みかせ会・・・8月1日(毎月第一金曜日) 14時30分
- ◆中央図書館の休館日・・・8月17日、28日